進相コンデンサ直列リアクトルの選定

高圧進相コンデンサの場合

高圧受電需要家

通常 → **L=6%・許容電流種別Ⅱ（I_5＝55%許容品）**

特に高調波のひずみが大きい所
第５調波電圧ひずみが4～5%を超える場所
→ **L=13%**

特高受電需要家

通常 → **L=6%・許容電流種別Ⅰ（I_5＝35%許容品）**

発生高調波が多く、
I_5＝35%許容品で耐量が
不足する場合
→ **L=6%・許容電流種別Ⅱ（I_5＝55%許容品）**

最近の傾向

アーク炉など、第３高調波の発生源が多くある場合
→ **通常はL=13%**
第３高調波多い場合はL=15%

低圧進相コンデンサの場合

通常 → **L=6%・許容電流種別Ⅱ（I_5＝55%許容品）**

発生高調波が多く、L=6%・許容電流種別Ⅱ
（I_5＝55%許容品）で耐量が不足する場合

電源側に高調波を
流出させても良い場合
→ **L=13%**

電源側に高調波を流
出させない場合
→ **フィルタの設置**